

News Release

2022年5月30日

NTT イーアジア株式会社

OCG Technology JSC

OutSystems を用いたローコード開発支援サービスの開始について

- NTT イーアジア株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長 田辺博：以下、NTT イーアジア)と OCG Technology JSC^{※1}(ベトナム国ハノイ、CEO 近藤俊一：以下、OCG)はローコード^{※2}開発基盤「OutSystems」を用いた開発支援サービス開始します。
- OCG が OutSystems 社とライセンス契約を締結してローコード基盤を構築し、NTT イーアジアを通じて日本の企業様へサービスを提供します。

※1：ベトナム国営の電気通信事業者 Vietnam Posts and Telecommunications Group と NTT イーアジアの合弁会社

※2：プラットフォーム（開発基盤）で用意された GUI（グラフィカルユーザインタフェース）による視覚的なインタフェースを用いて、プログラムをほとんど記述せずにソフトウェア開発を行う手法

1.本取り組みの背景と目的

コロナ禍で企業の働き方が急速に変化する中、その変化に対応するためのシステム開発は益々スピードや保守性が求められて来ています。また、マニュアル業務のデジタル化、すなわち DX への取組みも本格化して来ており、そのコストを抑えることも課題のひとつとなっています。

従来のシステム開発では、ユーザ要望に基づき要件定義を行い、機能設計を行った上で、コーディングと呼ばれるプログラムの記述を行い、テストで問題箇所を修正した上で納品するという手順で行っており、開発期間が長くかかるとともに、運用開始後の機能追加や修正などにも手間がかかっていました。

今回 NTT イーアジアではローコード開発基盤に着目し、その製品の中でもリーダー的ポジションにある「OutSystems」を採用することにより、ソフトウェアの開発スピードを大幅に高めるとともに、その開発を IT 系関連会社の OCG を通じて、ベトナムの優秀なソフトウェア技術者によって実施することにより、更なるコスト削減を実現しています。

「OutSystems」を使った開発では、あらかじめ用意された部品を組み合わせるという手法によって、機能設計の段階から GUI による視覚的な操作で開発を進めることが出来、コーディング作業がほとんど必要なくなり、開発期間を大幅に削減することが可能となります。

今回、OCG が OutSystems 社とライセンス契約を締結し、OCG の技術者が NTT 東日本を始めとした NTT グループ会社のシステムを「OutSystems」で開発し、NTT イーアジアを通じてサービス提供するとともに、他の日本企業様の DX 化に向けたソフト開発も請負って行きます。

2.サービス概要

- サービス名：ローコード開発支援サービス
- 提供開始日：2022年6月1日

■ サービス内容：社内の DX を推進する企業様向けに Web システムや Web ツール、モバイル系のアプリケーションを、ローコード基盤「OutSystems」により開発。システム等の開発に加えて、開発したシステム・ツールの運用支援や既存システムとの連携のアドバイスも実施。

■ 価格：個別見積もり

3. 今後の予定

NTT イーアジアを通じた日本企業の DX 化以外にも、OCG 社を通じてベトナム企業を始めとする東南アジア諸国の DX 化にも貢献して行く予定です。

<本件に関するお問合せ先>
NTT イーアジア株式会社
担当：浅野
E-mail：info@ntte-asia.co.jp

OCG Technology JSC
担当：山本、小林
E-mail：contact@ocg.vn

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。

現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。